
委員会等活動方針

会 計

担当：山本完治		
---------	--	--

【活動方針】

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 適正な予算執行を行い、収支及び財政の現況を3ヶ月毎に報告する。2. 会長及び幹事との連絡を密にして、会員に分かりやすく適正な会計処理を行う。3. 会費の自動振替制度の促進をはかる。 |
|---|

会計監査

担当：加藤俊輔		
---------	--	--

【活動方針】

<p>クラブ細則第12条第4節の規定に従い、全ての資金について下記に基づき年1回監査を実施する。</p>
--

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 当クラブの資金は、細則第12条第1節の規定により、その予算を限度として執行されているか。2. 同、細則第12条第2節の規定により、管理されているか。3. 同、細則第12条第3節の規定により、適切な方法で支払われているか。 |
|---|

S A A

S A A：平田徳久	副S A A：新井 進	委員：山田二三夫、石河秀夫、神戸廣通 須賀定吉
------------	-------------	----------------------------

【活動方針】

<p>会場監督は、会長並びに理事会の方針に基づき、例会が楽しく・正しく運営されるように常に心を配り、気品と風紀を守り、伝統あるクラブの秩序を維持するように努めます。会員皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。</p>
--

クラブ管理運営委員会

委員長：豊田高行	副委員長：江原武男 江藤真吾	委員：近藤正成、牛久祐一、奥田邦彦、鈴木隆広
----------	-------------------	------------------------

【活動方針】

会長の掲げたクラブビジョン及びクラブ戦略計画を目標とし、それを念頭に活動することでクラブの活性化に繋げていく。

そうした中、ロータリー運動の実体を表した言葉として「入りて学び、出でて奉仕せよ」(Enter to learn, Go forth to serve)があるように、クラブ活動で高められた奉仕の心を持って、家族・会社(職場)・ふるさと(地域社会)に帰り、奉仕活動を実践していきましょう。

1. 笑顔溢れるクラブになるような楽しい例会の企画や誰でも参加したくなるような親睦活動事業にすべく助言していく。
2. 「ロータリー賞」にチャレンジする。
3. RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会／The Rotary Leadership Institute)への会員の積極的な参加を募る。
4. クラブ管理運営部門の7委員会をはじめ、副会長兼任なのでクラブ奉仕部門の各委員会への助言と連絡調整に努めます。

親睦活動委員会

委員長：江藤真吾	副委員長：木村淳一 牛久祐一 米山 剛	委員：川口一海、浅見富司雄、小林威朗 横家 豪、小森秀彦、加藤俊輔 春山祐一郎、青野智行、陶山史朗 平野慎也、有森健太郎、森久保晶彦 吉井一裕、中里智博、藤田 幹、宮部政夫 長澤告幸、城岡太史郎
----------	---------------------------	--

【活動方針】

会員同士の親睦が深まる事、仲間ができる事で初めて奉仕活動へと進んでいけるものと考えます。『笑顔溢れるクラブ活動、奉仕活動』との会長活動方針に則り、親睦活動を通して、老・壮・青全ての会員が参加したいと思ってもらえるような活動をして参ります。

プログラム委員会

委員長：近藤正成	副委員長：高橋和彦	委員：井橋吉一、中島美三郎、吉野寛治 米山 剛
----------	-----------	----------------------------

【活動方針】

毎週の例会が有意義で規律ある楽しいプログラムを心がけ、老・壮・青 全ての会員が出席したいと思わせるプログラムを会長方針に沿って企画運営をします。

1. 会員皆様からの意見を取り入れながら、出席したくなるような魅力ある例会にしていきます。
2. 新会員のイニシエーション・スピーチを行うと共に、中堅・ベテラン会員による卓話の機会を増やし、新会員の仲間作りの一助となるような企画をしていきます。
3. ロータリー推進月間には、担当委員会と協力して推進月間の理解に努め、実りある例会にします。
4. 例会スケジュールを会長・幹事・SAA・クラブ管理運営委員会の皆様と連絡を密にし、調整を取りながら規律ある例会運営を心がけます。

ロータリー情報委員会

委員長：豊田高行	副委員長：鮫島弘武	委員：増元 晃
----------	-----------	---------

【活動方針】

『笑顔溢れるクラブ活動、奉仕活動』の会長活動方針を基本にロータリーに関する知識や新しい情報を提供し、ロータリアンとしての意識の高揚と向上に努めると共に、クラブとして新委員がより親しむための機会を企画していく。

1. 入会3年未満の会員はもとより、全会員にもロータリーの原点に帰ってもらうためのオリエンテーションを開催する。
2. 家庭集会（Informal Meeting、Home Meeting）を開催する。
3. ロータリーの理解を深め、ロータリーの魅力を会員に広めていく一助となるよう努めます。

出席委員会

委員長：牛久祐一	副委員長：清水勝吉	委員：野見山哲二、吉澤紀親、大野凜子 加藤俊輔
----------	-----------	----------------------------

【活動方針】

1. 例会出席率の向上を目指し、メイクアップ等を活用して出席を促すと共に、クラブ・地区活動への参加をお願いして参ります。
2. 会員の皆様には例会欠席の際、事務局への事前連絡を要請します。
3. 委員は受付において、例会への参加が楽しくなるよう、明るく笑顔でお迎えします。

会場運営委員会

委員長：奥田邦彦	副委員長：小森秀彦 青野智行	委員：飯塚忠幸、澤幡智史、大橋重信 春山祐一郎、陶山史朗、平野慎也 有森健太郎、森久保晶彦、吉井一裕 中里智博、藤田 幹、宮部政夫、長澤告幸 城岡太史郎
----------	-------------------	--

【活動方針】

会長・幹事・SAA との打ち合わせを密にし、例会がスムーズに進むように会場の設営及び進行に努めて参ります。

スマイル委員会

委員長：鈴木隆広	副委員長：小森秀彦	委員：大塚洋幸、常峰光雄、春山祐一郎
----------	-----------	--------------------

【活動方針】

1. 会員皆様のメッセージを正確に、素早く、明るくお伝えします。
2. 会員皆様がスマイルをして良かった、またしようと思えるように努めます。
3. スマイルをしやすい環境作りに努め、奉仕活動に貢献します。

長期計画委員会

委員長：江原武男	副委員長：浅見富司雄	委員：中島美三郎、石河秀夫、神戸廣通 平田徳久
----------	------------	----------------------------

【活動方針】

越谷 RC も創立 65 周年に向け更なる飛躍発展のため、地区運営方針である「ロータリーを理解し、楽しく活動しよう」、そして本年度の会長活動方針『笑顔溢れるクラブ活動、奉仕活動』、クラブ戦略計画を基本に委員会一丸となり活動して参ります。

1. 老・壮・青・女性会員の立場を考えたバランスの良いクラブ活動、奉仕活動をするためにはどうしたら良いか、ロータリーの仲間になりたいと思う人、世界で良いことをしたいと思う人に参加して頂くためにはどうしたらよいか、を模索しつつ長期計画を組み立てていきたいと思ひます。

公共イメージ委員会

委員長：澤幡智史	副委員長：野口和幸	委員：
----------	-----------	-----

【活動方針】

ロータリークラブを地域社会・市民の皆様知って頂くために広報活動を行い、公共イメージの向上に努めます。

1. クラブの奉仕活動等を SNS や市の広報誌を通じて発信し、公共イメージの向上を図ります。
2. 「ポリオ根絶」をテーマにした活動への協力をします。
3. My Rotary への登録をサポートします。

クラブ会報委員会

委員長：澤幡智史	副委員長：吉澤紀親	委員：大沢日出夫、大澤弘一、松永賢一 小室伸和、坂田敏信、濱野世嗣、渡邊哲康
----------	-----------	---

【活動方針】

会員に向けてクラブ全体の行事や例会プログラム・委員会活動等を記録し、ロータリー情報の取得に役立つ会報を作成します。

1. 会報の発行期限は、次回例会までとします。
2. 会報は適切に編集して会員が読みやすいように努めます。
3. 会報はクラブのホームページに掲載し、ロータリー活動を対外的に発信します。

雑誌広報委員会

委員長：野口和幸	副委員長：坂田敏信	委員：木内英二、中川美紀、山田託也、春山敏實
----------	-----------	------------------------

【活動方針】

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 情報の充実化と多様化
他クラブや他地域からの情報を積極的に取り入れ、幅広い分野や活動内容を紹介する。2. コミュニケーションの促進
会員相互の交流や意見交換を促進するため、投稿記事や質問への回答を紹介し、取り入れる。3. 広報の強化
積極的に投稿を行い、当クラブ独自の理念や活動を広く知って頂き、内外に発信していく。 |
|---|

会員増強維持委員会

委員長：井橋英蔵	副委員長：小暮直正	委員：安濃和正、岡田直己、中川美紀、永島信之 大野保司、松永賢一、濱野世嗣
----------	-----------	--

【活動方針】

<p>ロータリークラブ活動の発展の基盤として、会員の増強は欠かせません。また会員の構成についても時代の変化を鑑みて変革させていくことが必要です。そこで他委員会にも協力しながら、クラブの魅力の発信、会員相互の親睦を深める活動に貢献します。また、老・壮・青 バランスの取れた会員構成を目指し戦略的な会員増強活動を展開します。</p>
--

会員構成委員会

委員長：瀧田貴夫	副委員長：森田 隆	委員：中島雅樹
----------	-----------	---------

【活動方針】

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 会員増強維持委員会・会員選考委員会と連携し、ロータリアンとして相応しい会員の増強に力を入れます。2. バランスの取れた会員構成となるように、現況の職業分類分析を常に心掛け、会員増強に寄与します。 |
|---|
-

会員選考委員会

委員長：坂巻邦夫	副委員長：木内英二	委員：坂巻幸次、深野洋二、蓮見典史
----------	-----------	-------------------

【活動方針】

推薦された会員候補者のロータリアンとしての適格性を会員増強維持委員会及び会員構成委員会と連携し、調査・検討・判断する。

1. 会員候補者の社会的評価の調査。
2. 会員としての適格性の検討。
3. 奉仕活動に積極的に参加できる意思の確認。
4. 例会・クラブ行事への積極的な参加の確認。
5. クラブメンバーの推薦者の確認。

奉仕プロジェクト委員会

委員長：森田 隆	副委員長：大沢日出夫	委員：中川 訓、瀧田貴夫、大塚洋幸
----------	------------	-------------------

【活動方針】

1. 奉仕プロジェクト委員会は、「職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕」を主導し、地元地域社会の人々や海外のニーズに応えるため、その状況や環境に合った教育的・人道的・職業的プロジェクトを企画し、参加することを通じて、会員のネットワークを広げ親睦を深めながら実現する。
2. 上記目的を達成するため、「職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕」の各委員会活動の連携・協力を推進する。

職業奉仕委員会

委員長：大沢日出夫	副委員長：吉村総一	委員：桃木俊郎、木内英二、川口一海、山本完治 清水勝吉、天草大輔、高橋和彦、松永賢一 石垣李枝子、大橋重信、青木 勲 吉井一裕
-----------	-----------	--

【活動方針】

職業を通じて人々に奉仕することで、自らをさらなる高みに上げていくことを目的とし、以下の活動を行います。

1. 毎月第一例会における「ロータリーの目的」朗読・及び「四つのテスト」唱和。
2. 誰もが参加したいと思う職場見学会の実施。
3. 会員の健康維持増進に寄与する企画の実施。

社会奉仕委員会

委員長：中川 訓	副委員長：中村 守 米山 剛	委員：木村淳一、小林威朗、小室伸和、坂田敏信 牛久祐一、野口和幸、渡邊哲康、大野凜子 青野智行、有森健太郎、森久保晶彦 中里智博
----------	-------------------	---

【活動方針】

「多様な個性・価値観を尊重する」を活動の元として、地域社会貢献を行う。

1. 越谷市民まつりでの様々な参加者による「三ノ宮卯之助に挑戦 越谷力持ち大会」の企画・運営。
2. 重度障害者施設「千草園」への園者旅行支援プロジェクトの実施。
3. 義援金など助け合い事業への有効的な資金協力・援助の実施。

国際奉仕委員会

委員長：瀧田貴夫	副委員長：中島雅樹	委員：山田二三夫、安濃和正、澤石順一 丹田益生、飯塚忠幸、木村淳一、中川 訓 石垣李枝子、常峰光雄、奥田邦彦 吉澤紀親、平野慎也
----------	-----------	---

【活動方針】

混沌とした世界情勢下にあり、ロータリーの目的の第4項「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて国際理解、親善、平和を推進すること」が益々求められています。これを踏まえ、地域に希望を、クラブに活力を生み出すために下記事業を推進して参ります。

1. 地区補助金（大口枠）を利用した国際奉仕事業を実施します。
2. シンガポール国際大会への多数の参加を促します。
3. 姉妹クラブ（オーストラリア：キャンベルタウンRC）との交流を促進します。
4. 青少年奉仕委員会と連携し、青少年交換事業への積極的支援を行います。

青少年奉仕委員会

委員長：大塚洋幸	副委員長：山田託也 大野凜子	委員：坂巻邦夫、鮫島弘武、下川雅丈、鈴木 功 安濃和正、野見山哲二、吉村総一 岡田直己、永島信之、大野保司、春山敏實 鈴木隆広
----------	-------------------	--

【活動方針】

奉仕活動・各イベントを通して青少年の健全育成に資する情報の発信、及びイベントの企画運営を行う。

1. 青少年交換
3年ぶりに再開される青少年交換留学に対して、派遣学生及び来日学生の生活を委員会・カウンセラー・ホストファミリー・ROTEXとの連携によりサポートを行う。
2. ローターアクトクラブ
奉仕活動の企画・運営について、協働及びサポートを行う。
3. RYLA (大学生・青年のリーダーシップ養成プログラム)
RYLA研修は次世代リーダーの育成を目的とした研修であるため、ローターアクトクラブを始めとした幅広い方々の参加に対し支援して行く。
4. その地
地区・クラブ等のイベント・奉仕活動の情報発信を通じ、青少年のロータリー活動への理解・関心を促す。

米山記念奨学委員会

委員長：澤田裕二	副委員長：濱野世嗣	委員：深野洋二、鈴木 功、中村 守、大澤弘一
----------	-----------	------------------------

【活動方針】

ロータリー米山記念奨学事業は日本のロータリー全地区による国際奉仕事業です。日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し支援することにより、日本と世界との「懸け橋」になる人材を育てています。越谷 RC もこの事業に賛同し、会員の皆様に寄付をお願い致します。

1. 会員一人 25,000 円 (普通寄付 5,000 円、特別寄付 20,000 円) の寄付を目標。
2. 目標寄付額の達成と寄付率の増進に努める。
3. 米山奨学生には積極的に例会やクラブ事業に参加してもらう。
4. 全会員が米山奨学生とコミュニケーションを取れる環境作り。(毎例会、席の移動)

ロータリー財団委員会

委員長：松田繁三	副委員長：澤石順一	委員：水野泰男、清松瑤一郎、青木 勲
----------	-----------	--------------------

【活動方針】

目まぐるしく変遷する国際情勢下、ロータリー財団の活動意義は益々高まっている。ポリオ根絶運動、戦争による難民発生。貧困による教育（識字率）の低下等。活動すべき領域・需要が更に高まっていると考える。その重要性を各会員に再認識して頂き、例年以上の寄付を募ることを目標とします。

1. 年次基金／会員一人 250 ドル（年次寄付 200 ドル＋ポリオプラス 50 ドル）の目標達成に努めます。
2. 恒久基金／新たな（初めての）ベネファクター 1,000 ドル× 5 名の目標達成に努めます。

65 周年準備委員会

委員長：中島美三郎	副委員長：石河秀夫 須賀定吉	委員：
-----------	-------------------	-----

【活動方針】

越谷 RC は 2026 年 5 月 9 日に創立 65 周年を迎えます。振り返って見ますと 50 周年記念(2011 年 5 月 9 日) 準備の時には東日本大地震 (2011 年 3 月 11 日)、55 周年記念 (2016 年 5 月 9 日) 準備の時には熊本地震 (2016 年 4 月 14 日) や災害の嵐で、謹んでの開催となりました。また 60 周年記念 (2021 年 5 月 9 日) 準備の時には新型コロナウイルス感染症が流行し、拡大防止対策としての三密 (密閉・密集・密接) を避けるため、この年は開催できずに次年度半年遅れのクリスマス例会と併せての記念祝賀会をさせて頂きました。

今年度は 2 年先を見据えて、65 周年準備委員会を設置及び組織化し、会員皆様のご意見を伺い、意義ある 65 周年が開催できますよう準備を進めて参ります。会員諸兄のご協力を宜しくお願い致します。